

本郷台中だより

30 学校だより№ 6

平成 30 年 9 月 3 日

文京区立本郷台中学校

校長 齊藤 正富

2学期、目標を達成し、課題を克服しよう

目標を一つ一つ達成し、自信につなげよう

4 4 日間の夏休みが終了しました。今年は、連日の猛暑による熱中症対策や台風の接近、上陸による風水害等、気象への対応に例年以上の注意を払わなければならなかった夏休みでした。

本校生徒の状況ですが、休み中も水泳教室、学習教室、部活動、面談等を通じて、生徒の様子を見る機会があり、生徒はそれぞれ適度な緊張感をもって活動に参加しておりました。子どもたちが地域の行事等において、地域の皆様にお世話になり、家庭では保護者の皆様にしっかりと見守られて生活できていることが感じられました。

本日の始業式では、生徒の整列の状況、話を聞く態度から、それぞれが充実した夏休みを過ごしたことが伺えました。2 学期の授業日数は 1 2 月 2 5 日までの 8 0 日間です。この間に学習発表会、開校 2 0 周年記念式典など、さまざまな行事も予定されております。行事への取り組みや日頃の授業を通して、目標を一つ一つ着実に達成させることで、生徒は自信をつけていきます。教職員は、その達成状況を適正に評価しつつ、次のステップに意欲をもって進むことができるように、指導と助言を続けてまいります。このことについては、始業式において私から生徒に伝えました。

学校では本日から 2 週間、すべての教員で分担して、生徒と面談を行う期間としました。そこで、生徒の心の変化を把握し、夏休みのことや 2 学期に向けての意識などについて話をしてまいります。保護者の皆様には、ご家庭でのお子様の様子をご覧になって、いつもと違うと感じることがございましたら、どのようなことでも担任等にご連絡をいただきますようお願いいたします。

これからの 2 学期、3 年生は、いよいよ進路選択の時期。保護者の皆様と一層綿密に連携しながら、一人一人の生徒の適性に応じて、細やかな部分まで行き届いた進路指導を進めてまいります。

1 年生、2 年生は、部活動だけでなく、生徒会活動でも 3 年生からバトンを引き継ぎ、よりよい活動を展開する責任が大きくなってきます。本校に入学以来、着実に成長してくれている子どもたちですから、その責任を果たしてくれるはずです。ますます発展する本郷台中学校を 2 学期もどうぞよろしく願いいたします。